

PRイベント「甦れ！いわて原木しいたけ」を開催

1 「盛岡市」露地栽培原木しいたけの 出荷制限が解除

盛岡市産露地栽培原木しいたけは、昨年5月の検査において、生産者1戸から基準値を超える放射性セシウムが検出されたため、国から出荷制限の指示を受けていましたが、露地栽培（主として生しいたけ）をしている17戸の生産者の協力を得ながら林業振興課の指示の下、地道な調査を行い、基準値を超えるしいたけ・指標値を超えるほど木が確認されなかったことから、県で策定する栽培工程管理を実施することなどを条件に4月8日付けで解除されました。（原木しいたけでは全国初）

2 甦れ！もりおか原木しいたけ生産 力確保支援事業の概要

盛岡広域振興局林務部では、平成25年度地域経営推進費を活用し、①安全な生産体制の強化（放射能汚染対策講習会、賠償請求の勉強会）、②風評被害対策（販売促進活動、消費者等の生産現場見学ツアーなど）の二つを柱として、原木しいたけの生産回復に向けた取組みを支援することとし、その取組みの一つとして、販売店等と協働で試食販売会を行い消費者に安全・美味しさをPRするとしていました。

3 いつやるの？…いまでしょう！！

試食販売会は5月以降に予定していましたが、4月8日に盛岡市産露地栽培原木しいたけが出荷制限解除となったことから、盛岡市の生産者の意欲を盛上げ、

消費者へも安全・美味しさをアピールしようと、盛岡地方しいたけ生産振興協議会主催により4月28日、29日に市内のクロスステア盛岡において開催。地元生産者や応援に駆け付けた生産者9名が対面販売し、二日間で約100kg（原木生しいたけ）が完売されました。

イベント初日のセレモニーには、谷藤盛岡市長から、生産者への労いや励ましの言葉を、来場者には消費拡大への応援を呼びかけた後、皆で焼きシイタケで乾杯しました。



買い求めていただいた消費者からは、「待ってたんだよ」、「やっぱり美味しいね」などと、笑顔で声をかけていただき、参加した生産者にとっても今後の原木しいたけ生産再生に向けた活力になったことと思います。

